

研究用試薬

配偶子・胚処理用培養液 Hepes-HFF99

【本品の特徴】

- ・ヒト卵胞液の成分に近似した組成を有し、生理的濃度のアミノ酸を含有する培養液 HFF99 にヘ pes (4-(2-hydroxyethyl)-1-piperazineethanesulfonic acid: Hepes) を加えて大気中で取り扱えるようにした培養液です。
- ・国内生産で、長期安定型（1年間）の培養液です。
- ・細胞毒であるアンモニアを発生しにくい組成です。

【使用目的】

採卵、卵子前培養、精子洗浄、精子スィムアップなどに使用します。

【組成】

Sodium Chloride, Potassium Chloride, Magnesium Sulfate, Calcium Chloride, Potassium Dihydrogen Phosphate, Glucose, Sodium Pyruvate, Sodium Lactate, Hepes, Sodium Bicarbonate, L-Alanine, L-Asparagine, L-Aspartic Acid, L-Glutamic Acid, Glycine, L-Proline, L-Serine, L-Arginine, L-Cystine, L-Histidine, L-Isoleucine, L-Leucine, L-Lysine, L-Methionine, L-Phenylalanine, L-Threonine, L-Tryptophan, L-Tyrosine, L-Valine, Taurine, Gentamicin Sulfate, Phenol Red

【規格】

以下の規格に適合します。

項目	規格
性状	淡桃色の澄明な液
pH	7.3~7.5
浸透圧	275~295 mOsm/kg
無菌試験	微生物の増殖を認めない
エンドトキシン試験	0.01 EU/mL 未満
マウス胚培養試験	胚盤胞到達率 80% 以上 (1細胞期胚、4日間培養後)

【使用方法】

- ・本品には蛋白源が含まれておりませんので、ご使用の際は必要に応じてヒト血清アルブミン (HSA) 等を添加してください。HSA の場合、0.5% (5 mg/mL) 程度の濃度になるよう調製してください。
- ・インキュベーター、ヒートブロックなどで目的の温度まで加温した後ご使用ください。

【使用上の注意】

- ・本品を 5~6% CO₂ に設定した炭酸ガスインキュベーター内に入れますと、CO₂ の影響で pH が非生理的な範囲まで低下しますので、必ず大気中でご使用ください。
- ・容器が破損しているもの、開封シールが剥がれたものは使用しないでください。
- ・本品は淡桃色の澄明な液です。濁りなどの異常を認めた場合は使用しないでください。
- ・使用期限を過ぎたものは使用しないでください。
- ・本品は医薬品医療機器等法に定めるところの「医薬品」「医療機器」「体外診断用医薬品」ではありません。また、ヒト、動物の診断あるいは治療に用いるものではありません。

【保存方法及び使用期限】

保存方法：2~8°C（冷蔵）・遮光

使用期限：容器及び外箱に記載

【包装単位】

100mL×3

【問い合わせ先】

扶桑薬品工業株式会社 機器診断薬部

〒536-8523 大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

E-mail: higrow@fuso-pharm.co.jp

Tel: 06-6969-1131 (平日 9:00~17:30)

Fax: 06-6962-0173

製造販売元



扶桑薬品工業株式会社

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号